

教科	理科	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. 植物の発芽と成長	植物は、種子の中の養分をもとにして発芽することを理解している。 植物の発芽には、水、空気及び温度が関係していることを理解している。 植物の成長には、日光や肥料などが関係していることを理解している。 植物の発芽や成長について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	植物の発芽や成長について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 植物の発芽や成長について、観察、実験などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。	植物の発芽や成長についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 植物の発芽や成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
2. メダカのたんじょう	魚には雌雄があり、生まれた卵は日がたつにつれて中の様子が変化してかえることを理解している。 魚の発生や成長について、観察などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	魚の発生や成長について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 魚の発生や成長について、観察などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。	魚の発生や成長についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 魚の発生や成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
3. ヒトのたんじょう	ヒトは、母体内で成長して生まれることを理解している。 ヒトの母体内での成長について、資料調べなどの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	ヒトの母体内での成長について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ヒトの母体内での成長について、資料調べなどから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。	ヒトの母体内での成長についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 ヒトの母体内での成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
4. 花から実へ	花にはおしべやめしべなどがあり、花粉がめしべの先につくとめしべのものが実になり、実の中に種子ができることを理解している。 植物の花のつくりや結実について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	植物の花のつくりや結実について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 植物の花のつくりや結実について、観察、実験などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。	植物の花のつくりや結実についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 植物の花のつくりや結実について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
5. 雲と天気の変化	天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。 天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できることを理解している。 天気の変化の仕方について、観察、資料調べなどの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	天気の変化の仕方について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 天気の変化の仕方について、観察、資料調べなどから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。	天気の変化の仕方についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 天気の変化の仕方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

<p>6. 流れる水のはたらき</p>	<p>流れる水には、土地を侵食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりするはたらきがあることを理解している。 川の上流と下流によって、川原の石の大きさや形に違いがあることを理解している。 雨の降り方によって、流れる水の量や速さは変わり、増水により土地のようすが大きく変化する場面があることを理解している。 流れる水のはたらきと土地の変化について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>流れる水のはたらきと土地の変化について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 流れる水のはたらきと土地の変化について、観察、実験などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>流れる水のはたらきと土地の変化についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 流れる水のはたらきと土地の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>7. ふりこのきまり</p>	<p>振り子が1往復する時間は、おもりの重さなどによっては変わらないが、振り子の長さによって変わることを理解している。 振り子の運動の規則性について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>振り子の運動の規則性について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 振り子の運動の規則性について、実験などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>振り子の運動の規則性についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>8. もののとけ方</p>	<p>ものが水に溶けても、水とものとを合わせた重さは変わらないことを理解している。 ものが水に溶ける量には、限度があることを理解している。 ものが水に溶ける量は水の温度や量、溶けるものによって違うこと、また、この性質を利用して、溶けているものを取り出すことができることを理解している。 ものの溶け方について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>ものの溶け方について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ものの溶け方について、実験などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>ものの溶け方についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 ものの溶け方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>9. 電流と電磁石</p>	<p>電流の流れているコイルは、鉄心を磁化するはたらきがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極も変わることを理解している。 電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わることを理解している。 電流がつくる磁力について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>電流がつくる磁力について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 電流がつくる磁力について、実験などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>電流がつくる磁力についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 電流がつくる磁力について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>